マンション防災セミナー



先着締切 30管理組合まで

これだけはやっておきたい マンション管理組合に必要な

大規模震災への対応と進め方

~熊本地震の被災経験者と建築の専門家から学ぶ~

講演とワークショップによるマンション防災の課題解決

2023年2月4日(土) 10:00-17:00

場所:横浜日本丸 会議室

<セミナー登壇者>



古賀一八 元福岡大学教授



堀邦夫 熊本県マンション管理 組合連合会会長



稲田雅新 熊本県マンション管理 組合連合会副会長



高濱 義夫 熊本県マンション管理 組合連合会監事

マンション管理組合の防災の悩みを解決

- ☑ 大規模震災時に何をしたら良いかわからない
- ☑ 何から始めたら良いかわからない
- ☑ どのような対策をすれば良いかわからない

大規模震災への対応を徹底解説

主催:認定NPO法人 かながわ311ネットワーク

共催: 熊本県マンション管理組合連合会・MEAS推進協議会

協力: JT神奈川支社

セミナーでは管理組合で大規模震災時に 必要な対応を学ぶことができます

このセミナーでは、首都圏に大規模震災が起きた時にマンションで必要な対応を、4つのプログラムで学ぶことができるように構成されています。過去の大規模震災や熊本地震の対応から生まれたマンション地震対応箱「MEAS」を使って、被災時から復興まで体系的に理解することができるのが特徴です。このセミナーで学んだことを活用すれば、あなたのマンションでも必要な対応を実践できるようになります。

<セミナーで学べること>

Point 1 首都圏で被災したらマンションはどうなるか

熊本地震でのマンションの被災状況から、ご自分のマンションの被災状況を想定します。

Point 2 大規模震災時に管理組合で必要な対応とは?

震災直後から避難生活・復旧工事まで「マンション管理組合の対応」の流れを学びます。

Point 3 これだけはマンションで備えたい 「被災時対応」と「災害対策本部の立ち上げ」

地震対応箱MEASを使って、被災時にマンションの住民で対応できるように備えます。

Point 4 大規模震災時の管理組合と住民の対応を学び合う

ワークショップで学ぶ「まず大切な初動対応ができるようになるには」

マンション地震対応箱「MEAS」

Mansion Earthquake Action Sheet box

管理組合でマンションの震災時対応ができるようになります

「指示書」として徹底解説「震災時にマンション管理組合はどのように行動すればいいのか」「復旧工事に向けた組合員の合意形成はどのようにすればいいのか」、合意形成から復旧まで被災経験をノウハウを体系的まとめた実践ツール。1枚1枚のカードがあり、管理組合や住民が取るべき行動が、わかるようになっています。

地震直後から復旧までマンションで必要な対応のガイド役





<プログラム>



1. マンション防災の現状と課題

認定NPO法人かながわ311ネットワーク代表理事 伊藤 朋子

2. 熊本地震におけるマンションの被災状況

- ① マンションの被害と大規模半壊の事例 熊本県マンション管理組合連合会 副会長 稲田 雅嘉 氏
- ② 一部損壊のマンションで復旧資金をどのように対応したか 熊本県マンション管理組合連合会 監事 高濱 義夫 氏

3. 被災したマンションの復旧工事の現状と課題

430棟のマンションを復旧した経験から -阪神淡路大震災から熊本地震まで-

元福岡大学教授 古賀 一八 氏

(昼食) 12:00~13:00

4. 熊本地震から生まれた「地震対応箱MEAS」の紹介

- ① 災害対策本部の役割と復旧・復興への道のり 熊本県マンション管理組合連合会 会長 堀 邦夫 氏
- ② 復旧工事の概要 元福岡大学教授 古賀 一八 氏

5. マンション防災の取り組み~首都圏の事例紹介~

- ①マンション地震対応箱「MEAS」を活用した防災訓練の実際 株式会社イオタ 代表取締役 三平 洵 氏
- ②「よこはま防災力向上マンション」の認定マンションの取り組み事例 認定NPO法人かながわ311ネットワーク 坂井誠仁・後藤浩志

(休憩)

6. ワークショップ

- ① 発災直後にマンション管理組合の取り組み方をテーマにディスカッション
- ② 各グループからの発表

7. マンション地震対応箱「MEAS」の開発の方向性と本セミナーのまとめ

認定NPO法人かながわ311ネットワーク 奥田 建蔵